

令和5年6月20日

「県政ふれあい対話」の実施について

知事が県内各地にお伺いし、地域や各種団体の皆様と直接対話して、ご意見や提言を県政に反映する「県政ふれあい対話」を実施するのでお知らせします。

【事業概要】

- (1) 実施回数：月1回程度（令和5年度は10回程度を予定）
- (2) 実施箇所：全市町村（振興局単位で実施）
- (3) 訪問対象：地域課題解決に向けて住民が主体的に活動している地域・団体、農林水産業・商工観光業等の若手後継者等
- (4) 訪問時間：約50分／か所（1回あたり4か所程度を訪問）
- (5) 実施時期：第1回を6月23日（金）に北部振興局管内
（豊後高田市、宇佐市、中津市）にて実施（別紙参照）
- (6) 取材申込：会場や駐車場の関係から、取材のご希望があれば
22日（木）17時までに、下記担当者あてご連絡願います。

○お問い合わせ先

大分県企画振興部広報広聴課広聴班

担当：相良、濱田

連絡先：097-506-2091

【別紙】 令和5年度 第1回県政ふれあい対話行程 豊後高田市～宇佐市～中津市(令和5年6月23日(金))

8:45	県庁	10:05	10:55	11:40	12:30	13:00	14:00	14:10	15:00	15:35	16:25	17:50
80分	訪問先① 有限会社富貴茶園 と新規就農者 豊後高田市田染路4095 (富貴茶園) (50分)	45分	訪問先② 宇佐市内酒造事業者 宇佐市辛島4-3 (辛島 虚空乃蔵) (50分)	30分	14:00	14:10	15:00	15:35	16:25	17:50	85分	県庁
					昼食 中津市 (60分)	10分	訪問先③ 児童家庭支援センター 「和」(やわらぎ) 中津市大貞383-34 (「和」 やわらぎ) (50分)	35分	訪問先④ 中津干潟をフィールド に活躍する団体 ①中津市東浜(水辺に遊ぶ会) ②中津市小祝525-10 (県漁協 中津支店) (50分)			

市町村名	団体等の名称	団体等の概要	分野
豊後高田市	(豊後高田市田染路) 有限会社 富貴茶園と新規就農者の皆さん 代表 永松英治	・冬季の余剰労働力と耕作放棄地の解消策として、県の普及・指導を受けて肉用繁殖牛の放牧・耕作放棄地を活用した「おおいだ型放牧」で新規参入 ・富貴茶園の成功により、市の新規就農者育成のための研修制度「アグリチャレンジスクール」の品目に「放牧」が加わり、富貴茶園で4夫妻と1名が研修を受け、放牧による肉用牛繁殖経営を開始	農林水産
宇佐市	(宇佐市内) 宇佐市内酒造事業者 ①有限会社 常徳屋酒造場 (J) ②四ツ谷酒造 有限会社 (YO) ③久保酒造 株式会社 (K) ④小松酒造 株式会社 (K) ⑤縣屋酒造 株式会社 (A) ⑥三和酒類 株式会社 (S) ⑦株式会社 民潮酒舗 (∞)	・宇佐市は「宇佐のうまい酒 製造体験特区」を令和2年3月に内閣総理大臣認定 ・宇佐市酒造メーカー有志によりJYOKKAS∞(ジョックラス)というチームを設立し、宇佐市で造られる酒類に関する情報発信の他、合同酒造イベントや研修会、交流会を開催し、宇佐の酒文化振興に取り組み ・宇佐市が構造改革特別区域法に基づき「宇佐のうまい酒醸造体験特区」として内閣府から特区認定を受けたことを機に、三和酒類(株)が既存の酒造観光施設を改修して令和6年春のデステイネーションキャンペーンに向けて県北地域の観光拠点となる「辛島 虚空乃蔵」を開設	商工観光
中津市	(中津市大貞) 児童家庭支援センター「和」(やわらぎ) 理事長 内納 皓雄	・社会福祉法人清浄園が運営。児童相談所の補充的役割を果たす拠点として、地域の子育てに悩む家庭を24時間体制の支援を実施。シヨーストステイ事業、支援対象児童等見守り強化事業、児童相談所の委託による在宅支援を実施	福祉保健
中津市	中津干潟をフィールドに活躍する団体 ①NPO法人 水辺に遊ぶ会 理事長 足利 慶聖 ②大分県漁業協同組合 中津支店 支店長 高橋 正興	[NPO水辺に遊ぶ会]水辺の環境保全活動を行い、これまでに緑綬褒章(R5年春)、農林水産大臣賞、国交大臣賞等を受賞。豊かな海づくりのため、中津干潟を中心に環境保全活動や環境学習に取り組む [漁協中津支店]平成26年度から日本初の干潟でのオーストラリア式バスケットを使ったカキ養殖を開始し、「ひかた美人」のブランド名で生産して、地域の活性化に貢献。また、夏のハモ、冬の力キとブランド化を進める。首都圏の飲食店への販売の他、インターネットでの販売、海外輸出も実施	生活環境 農林水産